



師走に行われた調印式。右が佐々木社長、左が岡村社長

大地震などの災害時に相互の事業を継続 エフ・イーが静岡の企業とBCCP協定

東日本大震災によって多くの中小企業が、貴重な人材や設備を失い廃業に追い込まれた。また被災のために自社の製品やサービスが提供できず顧客が離れ、事業縮小、従業員解雇を余儀なくされたケースも数多い。このような大災害時に備えるのがBCCP（事業継続計画）だが、旭川市の農業機械製造業「エフ・イー」（佐々木通彦社長）が静岡県藤枝市の機械製造業「西光エンジニアリング」（岡村邦康社長）とBCCP相互応援協定を結んだ。

特殊乾燥機の開発、焙煎プラントの開発などを行う西光エンジニアリングは、東海地震の恐れがある静岡を拠点とすることから、BCCPを策定。北海道で行われたモノづくり博で知り合ったエフ・イーの佐々木社長と業務提携を協議する中で、災害対応の考えが一致した。

両社は大地震などの災害に備えて顧客メーカーや機械設計図などを共有し、人材交流なども進め、万が一、生産拠点が確保できなくなった非常時には一方の企業が設備や技術など事業継続に協力する体制をとる。協定調印は岡村社長が来旭し、12月20日に工業団地にあるエフ・イーで行われ、佐々木社長は「旭川は自然災害の少ないところ。こうした本州企業との結びつきを通じ地域活性化につなげたい」と語った。

贈られた相手が、好きな時に、好きな花を買える。

花とみどりのギフト券

60th おかげさまで創業60周年

SINCE 1953
株式会社 フローリスト くらた

■本店 / 旭川市5条通7丁目 ☎23-6808 FAX23-8734
■動物園通り店 / 旭川市10条20丁目 ☎FAX35-8787